

令和6年度 転入学・編入学・再入学の手続、日程などについて

徳島県立徳島中央高等学校 定時制課程夜間部

1 転入学・編入学・再入学検査実施要領

転入学・編入学の場合、高等学校での修得単位が 19単位以上 あることが必要条件になります。19単位を下回る場合は「一般選抜」を受検してください。その場合も 高等学校で修得した単位は、所定の手続を経て認定することが可能^{※1}です。

- ① 願書受付期間 令和6年2月5日（月）から9日（金）まで
午後2時から午後9時30分まで
- ② 検査期日 令和6年3月18日（月）
- ③ 選考方法 学力検査（国語・数学・英語）、作文、面接
- ④ 可否通知 令和6年3月19日（火）

※願書を受け付ける前に予備面接^{※2}を実施します。

※事前に事務手続等^{※3}について、必ずお問合せください。

2 受け入れ可能生徒数

令和6年度の年次（令和5年10月1日現在）

学科	2年次	3年次	4年次
普通科	8	12	18

※1 前籍校等で取得した単位を本校でも生かしますが、教育課程が異なりますので、引き継げる単位数は詳細に検討しなければなりません。従って、「何年次に転・編入できるか」、「何年で卒業できるか」等の質問には即答できません。

※2 予備面接では、入学後の指導に生かすため、転学等の理由を詳しくお聞きします。

〔予備面接実施期間 令和6年1月10日（水）から2月2日（金）まで〕

※3 事務手続等について、転入学の場合は各高校の教頭から、編入学の場合は、本人又は保護者から、本校定時制課程夜間部教頭まで、お問合せください。〔電話番号 088-631-1332(代表)〕

転入学とは、他の高等学校に在籍している生徒が、在籍のまま引き続いて本校へ入学することをいいます。修得単位を考慮して、2年から4年の相当学年に転入することになります。

編入学とは、高等学校を退学した生徒が本校へ入学することをいいます。修得単位を考慮して、2年から4年の相当学年に編入することになります。

再入学とは、本校を退学した者が再び本校へ入学することをいいます。退学した年度から2年以内（前年度退学者まで）が対象です。